



平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 伊予銀行

コード番号 8385 URL <http://www.iyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 大塚 岩男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 平野 志郎

TEL 089-941-1141

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	59,606	△2.5	11,689	△39.1	6,317	△42.0
24年3月期中間期	61,138	6.3	19,198	20.7	10,891	22.2

(注) 包括利益 25年3月期中間期 △3,626百万円 (—%) 24年3月期中間期 10,620百万円 (111.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	19.82	19.81
24年3月期中間期	34.13	34.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国際統一基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	5,910,810	408,272	6.6	12.89
24年3月期	5,672,541	414,428	7.0	13.06

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 390,953百万円 24年3月期 397,747百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	4.00	9.00
25年3月期	—	4.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.50	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,500	△7.2	26,500	△25.4	15,500	△15.8	48.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

25年3月期中間期	323,775,366 株	24年3月期	323,775,366 株
25年3月期中間期	6,751,131 株	24年3月期	4,760,041 株
25年3月期中間期	318,652,884 株	24年3月期中間期	319,038,630 株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	52,898	△2.6	10,315	△42.4	6,238	△42.0
24年3月期中間期	54,313	7.7	17,893	21.3	10,760	22.4

	1株当たり中間純利益
	円 銭
25年3月期中間期	19.57
24年3月期中間期	33.72

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国際統一基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	5,893,539	387,423	6.6	12.31
24年3月期	5,654,841	394,210	7.0	12.49

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 387,305百万円 24年3月期 394,127百万円

(注1)「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計－期末新株予約権」を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年 3月期の個別業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	△8.3	25,000	△26.6	15,500	△15.7	48.89

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 当中間決算に関する定性的情報		P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報		P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報		P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報		P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項		P. 2
(1) 当中間期における重要な子会社の異動		P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示		P. 2
3. 中間連結財務諸表		P. 3
(1) 中間連結貸借対照表		P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書		P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書		P. 7
(4) 継続企業の前提に関する注記		P. 10
4. 中間財務諸表		P. 11
(1) 中間貸借対照表		P. 11
(2) 中間損益計算書		P. 13
(3) 中間株主資本等変動計算書		P. 14

※平成 25 年 3 月期第 2 四半期（中間）決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期のわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金などの各種政策効果に後押しされ、総じて緩やかな持ち直しの動きが続きました。しかし、海外経済の減速により、輸出関連企業で低調な動きが続くなど、景気の停滞感が広がりつつあります。

愛媛県経済は、個人消費はおおむね横ばいで推移し、生産活動も一進一退の動きが長期化するなか、一部の業種で低調な動きが見られ、総じて足踏み状態が続きました。

このような情勢のもと、当中間連結会計期間における業績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、金利低下による貸出金利息の減少により資金運用収益が減少したことや国債等債券売却益の減少によりその他業務収益が減少したことなどから、前年同期比 15 億 32 百万円減少して 596 億 6 百万円となりました。一方、経常費用は、前年同期に貸倒実績率の低下により一般貸倒引当金が大幅な戻し入れとなり信用コストが 10 億 94 百万円と低水準にとどまったのに対しまして、当中間期は、そうした一時的要因が剥落し信用コストが 50 億 52 百万円と増加したことなどから、前年同期比 59 億 76 百万円増加して 479 億 16 百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比 75 億 9 百万円減少して 116 億 89 百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比 45 億 74 百万円減少して 63 億 17 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

譲渡性預金を含めた預金等は、前連結会計年度末比 2,265 億円増加して 5 兆 1,130 億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比 398 億円増加して 3 兆 5,888 億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比 690 億円減少して 1 兆 6,303 億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末比 61 億円減少して 4,082 億円となりました。

総資産は、前連結会計年度末比 2,382 億円増加して 5 兆 9,108 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期通期の個別業績予想について、当初の予想よりも、国債等債券の売却益が増加した一方で、貸出金利の低下により資金利益が減少する見込みであることなどから、経常収益 1,020 億円（前回予想 1,015 億円）、経常利益 250 億円（同 265 億円）、当期純利益 155 億円（同 160 億円）に修正いたします。これに伴い、連結業績予想を経常収益 1,155 億円（前回予想 1,150 億円）、経常利益 265 億円（同 280 億円）、当期純利益 155 億円（同 160 億円）に修正いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当ありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益は、それぞれ 27 百万円増加しております。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
資産の部		
現金預け金	235,103	349,586
コールローン及び買入手形	16,575	173,904
買入金銭債権	13,585	11,917
商品有価証券	451	456
金銭の信託	5,024	4,971
有価証券	1,699,444	1,630,394
貸出金	3,549,031	3,588,874
外国為替	11,723	11,410
リース債権及びリース投資資産	21,836	22,323
その他資産	37,559	34,254
有形固定資産	80,249	80,032
無形固定資産	3,524	4,006
繰延税金資産	1,006	1,060
支払承諾見返	29,011	29,881
貸倒引当金	△31,585	△32,264
資産の部合計	5,672,541	5,910,810
負債の部		
預金	4,491,700	4,637,604
譲渡性預金	394,797	475,440
コールマネー及び売渡手形	120,670	70,544
債券貸借取引受入担保金	16,106	15,119
借入金	121,926	206,323
外国為替	27	44
その他負債	43,972	35,192
賞与引当金	1,547	1,554
退職給付引当金	13,515	13,536
役員退職慰労引当金	3	1
睡眠預金払戻損失引当金	3,020	2,522
偶発損失引当金	391	456
繰延税金負債	7,872	946
再評価に係る繰延税金負債	13,519	13,369
負ののれん	29	—
支払承諾	29,011	29,881
負債の部合計	5,258,112	5,502,537

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
純資産の部		
資本金	20,948	20,948
資本剰余金	10,483	10,483
利益剰余金	281,166	286,350
自己株式	△3,574	△4,854
株主資本合計	309,024	312,928
その他有価証券評価差額金	67,297	56,760
繰延ヘッジ損益	7	△10
土地再評価差額金	21,418	21,275
その他の包括利益累計額合計	88,723	78,025
新株予約権	82	118
少数株主持分	16,598	17,200
純資産の部合計	414,428	408,272
負債及び純資産の部合計	5,672,541	5,910,810

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
経常収益	61,138	59,606
資金運用収益	43,353	43,132
(うち貸出金利息)	30,241	29,279
(うち有価証券利息配当金)	12,549	12,777
役務取引等収益	5,981	5,793
その他業務収益	10,261	8,963
その他経常収益	1,542	1,717
経常費用	41,940	47,916
資金調達費用	3,856	3,927
(うち預金利息)	2,824	2,598
役務取引等費用	1,838	1,720
その他業務費用	7,253	7,088
営業経費	25,138	24,960
その他経常費用	3,853	10,219
経常利益	19,198	11,689
特別利益	2	106
固定資産処分益	2	0
償却債権戻入益	—	106
特別損失	228	775
固定資産処分損	139	51
減損損失	88	723
税金等調整前中間純利益	18,972	11,020
法人税、住民税及び事業税	6,878	5,140
法人税等調整額	559	△1,235
法人税等合計	7,438	3,905
少数株主損益調整前中間純利益	11,534	7,114
少数株主利益	642	797
中間純利益	10,891	6,317

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	11,534	7,114
その他の包括利益	△913	△10,741
その他有価証券評価差額金	△920	△10,722
繰延ヘッジ損益	6	△18
中間包括利益	10,620	△3,626
親会社株主に係る中間包括利益	10,119	△4,237
少数株主に係る中間包括利益	501	610

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	20,948	20,948
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,948	20,948
資本剰余金		
当期首残高	10,483	10,483
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	△1
自己株式処分差損の振替	—	1
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,483	10,483
利益剰余金		
当期首残高	265,620	281,166
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
中間純利益	10,891	6,317
自己株式処分差損の振替	—	△1
土地再評価差額金の取崩	76	142
当中間期変動額合計	9,692	5,183
当中間期末残高	275,312	286,350
自己株式		
当期首残高	△3,549	△3,574
当中間期変動額		
自己株式の取得	△14	△1,300
自己株式の処分	—	20
当中間期変動額合計	△14	△1,279
当中間期末残高	△3,563	△4,854
株主資本合計		
当期首残高	293,503	309,024
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
中間純利益	10,891	6,317
自己株式の取得	△14	△1,300
自己株式の処分	—	19
土地再評価差額金の取崩	76	142
当中間期変動額合計	9,677	3,904
当中間期末残高	303,181	312,928

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	48,800	67,297
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△778	△10,536
当中間期変動額合計	△778	△10,536
当中間期末残高	48,021	56,760
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	7	7
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	6	△18
当中間期変動額合計	6	△18
当中間期末残高	13	△10
土地再評価差額金		
当期首残高	19,600	21,418
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△76	△142
当中間期変動額合計	△76	△142
当中間期末残高	19,524	21,275
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	68,407	88,723
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△849	△10,698
当中間期変動額合計	△849	△10,698
当中間期末残高	67,558	78,025
新株予約権		
当期首残高	—	82
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	27	35
当中間期変動額合計	27	35
当中間期末残高	27	118
少数株主持分		
当期首残高	16,065	16,598
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	493	602
当中間期変動額合計	493	602
当中間期末残高	16,558	17,200

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	377,976	414,428
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
中間純利益	10,891	6,317
自己株式の取得	△14	△1,300
自己株式の処分	—	19
土地再評価差額金の取崩	76	142
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△328	△10,060
当中間期変動額合計	9,349	△6,156
当中間期末残高	387,325	408,272

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

4. 中間財務諸表
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31 日)	当中間会計期間 (平成24年 9 月30 日)
資産の部		
現金預け金	235,029	349,546
コールローン	16,575	173,904
買入金銭債権	13,585	11,917
商品有価証券	451	456
金銭の信託	5,024	4,971
有価証券	1,700,599	1,631,840
貸出金	3,559,055	3,600,872
外国為替	11,723	11,410
その他資産	26,741	22,399
その他の資産	26,741	22,399
有形固定資産	79,507	79,085
無形固定資産	3,340	3,776
支払承諾見返	29,011	29,881
貸倒引当金	△25,804	△26,522
資産の部合計	5,654,841	5,893,539
負債の部		
預金	4,502,500	4,648,125
譲渡性預金	397,797	479,940
コールマネー	120,670	70,544
債券貸借取引受入担保金	16,106	15,119
借入金	115,991	200,868
外国為替	27	44
その他負債	38,615	29,133
未払法人税等	8,786	4,556
リース債務	2,127	2,017
資産除去債務	296	298
その他の負債	27,404	22,261
賞与引当金	1,451	1,443
退職給付引当金	13,342	13,355
睡眠預金払戻損失引当金	3,020	2,522
偶発損失引当金	391	456
繰延税金負債	8,186	1,311
再評価に係る繰延税金負債	13,519	13,369
支払承諾	29,011	29,881
負債の部合計	5,260,631	5,506,115

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31 日)	当中間会計期間 (平成24年 9 月30 日)
純資産の部		
資本金	20,948	20,948
資本剰余金	10,480	10,480
資本準備金	10,480	10,480
利益剰余金	279,297	284,391
利益準備金	20,948	20,948
その他利益剰余金	258,348	263,443
圧縮記帳積立金	1,750	1,746
別途積立金	237,594	253,594
繰越利益剰余金	19,004	8,102
自己株式	△5,245	△6,514
株主資本合計	305,480	309,305
その他有価証券評価差額金	67,220	56,735
繰延ヘッジ損益	7	△10
土地再評価差額金	21,418	21,275
評価・換算差額等合計	88,646	77,999
新株予約権	82	118
純資産の部合計	394,210	387,423
負債及び純資産の部合計	5,654,841	5,893,539

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
経常収益	54,313	52,898
資金運用収益	43,293	43,083
(うち貸出金利息)	30,239	29,293
(うち有価証券利息配当金)	12,494	12,716
役務取引等収益	5,485	5,310
その他業務収益	4,034	2,828
その他経常収益	1,499	1,675
経常費用	36,419	42,583
資金調達費用	3,805	3,899
(うち預金利息)	2,825	2,599
役務取引等費用	2,851	2,710
その他業務費用	1,799	1,684
営業経費	24,787	24,541
その他経常費用	3,176	9,747
経常利益	17,893	10,315
特別利益	2	106
特別損失	228	776
税引前中間純利益	17,667	9,644
法人税、住民税及び事業税	6,326	4,675
法人税等調整額	579	△1,268
法人税等合計	6,906	3,406
中間純利益	10,760	6,238

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	20,948	20,948
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,948	20,948
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	10,480	10,480
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,480	10,480
その他資本剰余金		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	△11
自己株式処分差損の振替	—	11
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	—	—
資本剰余金合計		
当期首残高	10,480	10,480
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	△11
自己株式処分差損の振替	—	11
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,480	10,480
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	20,948	20,948
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,948	20,948
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金		
当期首残高	1,588	1,750
当中間期変動額		
圧縮記帳積立金の取崩	△13	△3
圧縮記帳積立金の積立	17	—
当中間期変動額合計	3	△3
当中間期末残高	1,592	1,746
別途積立金		
当期首残高	224,594	237,594
当中間期変動額		
別途積立金の積立	13,000	16,000
当中間期変動額合計	13,000	16,000
当中間期末残高	237,594	253,594

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	16,564	19,004
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
圧縮記帳積立金の取崩	13	3
圧縮記帳積立金の積立	△17	—
別途積立金の積立	△13,000	△16,000
中間純利益	10,760	6,238
自己株式処分差損の振替	—	△11
土地再評価差額金の取崩	76	142
当中間期変動額合計	△3,442	△10,902
当中間期末残高	13,121	8,102
利益剰余金合計		
当期首残高	263,695	279,297
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
圧縮記帳積立金の取崩	—	—
圧縮記帳積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	10,760	6,238
自己株式処分差損の振替	—	△11
土地再評価差額金の取崩	76	142
当中間期変動額合計	9,561	5,094
当中間期末残高	273,256	284,391
自己株式		
当期首残高	△5,219	△5,245
当中間期変動額		
自己株式の取得	△14	△1,300
自己株式の処分	—	30
当中間期変動額合計	△14	△1,269
当中間期末残高	△5,233	△6,514
株主資本合計		
当期首残高	289,904	305,480
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
中間純利益	10,760	6,238
自己株式の取得	△14	△1,300
自己株式の処分	—	19
土地再評価差額金の取崩	76	142
当中間期変動額合計	9,546	3,824
当中間期末残高	299,451	309,305

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	48,704	67,220
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△747	△10,485
当中間期変動額合計	△747	△10,485
当中間期末残高	47,956	56,735
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	7	7
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	6	△18
当中間期変動額合計	6	△18
当中間期末残高	13	△10
土地再評価差額金		
当期首残高	19,600	21,418
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△76	△142
当中間期変動額合計	△76	△142
当中間期末残高	19,524	21,275
評価・換算差額等合計		
当期首残高	68,311	88,646
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△818	△10,646
当中間期変動額合計	△818	△10,646
当中間期末残高	67,493	77,999
新株予約権		
当期首残高	—	82
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	27	35
当中間期変動額合計	27	35
当中間期末残高	27	118
純資産合計		
当期首残高	358,216	394,210
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,276	△1,276
中間純利益	10,760	6,238
自己株式の取得	△14	△1,300
自己株式の処分	—	19
土地再評価差額金の取崩	76	142
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△790	△10,611
当中間期変動額合計	8,756	△6,786
当中間期末残高	366,972	387,423

平成 25 年 3 月期第 2 四半期
(中間) 決算説明資料

株式会社 伊予銀行

【目 次】

I 平成 25 年 3 月期第 2 四半期（中間）決算の概況

1. 損益状況	単		1
	連		2
2. 業務純益	単		3
3. 利鞘	単		
4. 有価証券関係損益	単		
5. 有価証券	単・連		4
6. 自己資本比率（国際統一基準）	単・連		5
7. 固定資産の減損会計	連		6
8. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連		7
2. 貸倒引当金等の状況	単・連		
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連		8
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 自己査定、金融再生法開示債権 及びリスク管理債権の状況	単		9
7. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単		10
②業種別リスク管理債権	単		
③個人ローン残高	単		11
④中小企業等貸出比率	単		
⑤信用保証協会保証付貸出金残高	単		
8. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単		
②アジア向け貸出金	単		
③中南米諸国向け貸出金	単		
④ロシア向け貸出金	単		
9. 預金等、貸出金の残高	単		

III 業績予想

IV 平成 24 年度中間期決算ダイジェスト		12
------------------------	-------	----

I 平成25年3月期第2四半期(中間)決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
業務粗利益	42,932	△ 1,428	44,360
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	42,200	△ 656	42,856
国内業務粗利益	38,892	△ 1,208	40,100
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	37,182	△ 466	37,648
資金利益	34,725	△ 382	35,107
役務取引等利益	2,454	△ 83	2,537
その他業務利益	1,712	△ 742	2,454
(うち国債等債券損益)	1,709	△ 742	2,451
国際業務粗利益	4,039	△ 221	4,260
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	5,018	△ 190	5,208
資金利益	4,461	78	4,383
役務取引等利益	145	49	96
その他業務利益	△ 567	△ 348	△ 219
(うち国債等債券損益)	△ 978	△ 31	△ 947
経費(除く臨時処理分)(△)	24,236	109	24,127
人件費(△)	13,310	85	13,225
物件費(△)	9,634	161	9,473
税金(△)	1,291	△ 138	1,429
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	18,695	△ 1,537	20,232
除く国債等債券損益(5勘定戻)	17,964	△ 764	18,728
①一般貸倒引当金繰入額(△)	445	4,526	△ 4,081
業務純益	18,250	△ 6,064	24,314
うち国債等債券損益(5勘定戻)	731	△ 772	1,503
臨時損益	△ 7,934	△ 1,514	△ 6,420
②不良債権処理額(△)	5,210	△ 232	5,442
貸出金償却(△)	28	27	1
個別貸倒引当金繰入額(△)	4,948	821	4,127
投資損失引当金繰入額(△)	—	14	△ 14
偶発損失引当金繰入額(△)	64	6	58
その他の債権売却損等(△)	169	△ 1,101	1,270
③特定海外債権引当勘定繰入額(△)	—	—	—
④償却債権取立益	1,033	110	923
(貸倒償却引当費用①+②+③-④)(△)	4,622	4,185	437
株式等関係損益	△ 3,974	△ 2,270	△ 1,704
株式等売却益	0	△ 42	42
株式等売却損(△)	—	△ 17	17
株式等償却(△)	3,975	2,245	1,730
その他の臨時損益	216	413	△ 197
経常利益	10,315	△ 7,578	17,893
特別損益	△ 670	△ 444	△ 226
うち固定資産処分損益	△ 52	85	△ 137
固定資産処分益	0	△ 2	2
固定資産処分損(△)	52	△ 88	140
うち減損損失(△)	723	635	88
税引前中間純利益	9,644	△ 8,023	17,667
法人税、住民税及び事業税(△)	4,675	△ 1,651	6,326
法人税等調整額(△)	△ 1,268	△ 1,847	579
中間純利益	6,238	△ 4,522	10,760

【連結】

(連結損益計算書ベース)

(百万円)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
連結粗利益	45,153	△ 1,493	46,646
資金利益	39,204	△ 292	39,496
役務取引等利益	4,073	△ 69	4,142
その他業務利益	1,874	△ 1,133	3,007
営業経費 (△)	24,960	△ 178	25,138
貸倒償却引当費用 (△)	5,052	3,958	1,094
貸出金償却 (△)	74	32	42
個別貸倒引当金繰入額 (△)	5,280	656	4,624
一般貸倒引当金繰入額 (△)	352	4,526	△ 4,174
偶発損失引当金繰入額 (△)	64	6	58
投資損失引当金繰入額 (△)	—	15	△ 15
特定海外債権引当勘定繰入額 (△)	—	—	—
その他の債権売却損等 (△)	336	△ 1,166	1,502
償却債権取立益	1,056	114	942
株式等関係損益	△ 3,981	△ 2,273	△ 1,708
持分法による投資損益	—	—	—
その他	531	40	491
経常利益	11,689	△ 7,509	19,198
特別損益	△ 669	△ 444	△ 225
税金等調整前中間純利益	11,020	△ 7,952	18,972
法人税、住民税及び事業税 (△)	5,140	△ 1,738	6,878
法人税等調整額 (△)	△ 1,235	△ 1,794	559
少数株主利益 (△)	797	155	642
中間純利益	6,317	△ 4,574	10,891

(注) 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
 ＋(その他業務収益－その他業務費用)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	11	△ 2	13
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益

【単体】

(百万円)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
(1) コア業務純益	17,964	△ 764	18,728
職員一人当たり (千円)	6,614	△ 259	6,873
(2) 業務純益	18,250	△ 6,064	24,314
職員一人当たり (千円)	6,719	△ 2,203	8,922

(注) 1. コア業務純益は国債等債券損益(5勘定戻)を除く一般貸倒引当金繰入前「業務純益」であります。

2. 職員数は、嘱託及び出向者を除く従業員数の期中平均人員を使用しております。

3. 利鞘

【単体】

(%)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
(1) 資金運用利回 (A)	1.59	△ 0.08	1.67
(イ) 貸出金利回	1.64	△ 0.09	1.73
(ロ) 有価証券利回	1.61	△ 0.05	1.66
(2) 資金調達原価 (B)	1.08	△ 0.04	1.12
(イ) 預金等利回	0.11	△ 0.01	0.12
(ロ) 外部負債利回	0.82	0.05	0.77
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.51	△ 0.04	0.55

【単体】(国内業務部門)

(%)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
(1) 資金運用利回 (A)	1.45	△ 0.09	1.54
(イ) 貸出金利回	1.68	△ 0.10	1.78
(ロ) 有価証券利回	1.59	△ 0.02	1.61
(2) 資金調達原価 (B)	1.07	△ 0.05	1.12
(イ) 預金等利回	0.11	△ 0.01	0.12
(ロ) 外部負債利回	0.49	△ 0.15	0.64
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.38	△ 0.04	0.42

4. 有価証券関係損益

【単体】

(百万円)

	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
国債等債券損益 (5勘定戻)	731	△ 772	1,503
売却益	2,295	△ 674	2,969
償還益	119	△ 213	332
売却損	7	△ 286	293
償還損	—	—	—
償却	1,676	171	1,505
株式等損益 (3勘定戻)	△ 3,974	△ 2,270	△ 1,704
売却益	0	△ 42	42
売却損	—	△ 17	17
償却	3,975	2,245	1,730

5. 有価証券

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法
（参考）金銭の信託中の有価証券	
運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
その他の金銭の信託 （運用目的及び満期保有目的以外）	時価法（評価差額を全部純資産直入）

(2) 評価損益

【単体】

(百万円)

	24年9月末				24年3月末		
	評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	87,818	△ 16,294	113,137	25,319	104,112	122,226	18,114
株式	45,901	△ 26,345	56,586	10,684	72,246	77,567	5,320
債券	51,566	10,752	51,661	94	40,814	41,055	240
その他	△ 9,649	△ 700	4,890	14,540	△ 8,949	3,603	12,552
合計	87,818	△ 16,294	113,137	25,319	104,112	122,226	18,114
株式	45,901	△ 26,345	56,586	10,684	72,246	77,567	5,320
債券	51,566	10,752	51,661	94	40,814	41,055	240
その他	△ 9,649	△ 700	4,890	14,540	△ 8,949	3,603	12,552

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、24年9月末56,730百万円、24年3月末67,256百万円であります。

【連結】

(百万円)

	24年9月末				24年3月末		
	評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	89,910	△ 16,669	115,231	25,321	106,579	124,678	18,098
株式	47,993	△ 26,704	58,679	10,686	74,697	80,019	5,321
債券	51,566	10,752	51,661	94	40,814	41,055	240
その他	△ 9,649	△ 717	4,890	14,540	△ 8,932	3,603	12,535
合計	89,910	△ 16,669	115,231	25,321	106,579	124,678	18,098
株式	47,993	△ 26,704	58,679	10,686	74,697	80,019	5,321
債券	51,566	10,752	51,661	94	40,814	41,055	240
その他	△ 9,649	△ 717	4,890	14,540	△ 8,932	3,603	12,535

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、24年9月末56,756百万円、24年3月末67,333百万円であります。

6. 自己資本比率(国際統一基準)

「自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に定められた算式に基づき算出しております。

【単体】

(億円)

	24年9月末 [速報値]			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.31%	△ 0.18%	△ 0.35%	12.49%	12.66%
(2) T i e r 1 比率	9.59%	0.06%	△ 0.26%	9.53%	9.85%
(3) T i e r 1	3,024	47	95	2,977	2,929
(4) T i e r 2	921	△ 74	32	995	889
(イ) うち自己資本に計上されたその他有価証券評価差額	395	△ 73	33	468	362
(ロ) うち自己資本に計上された土地の再評価差額	155	△ 2	△ 2	157	157
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	370	—	—	370	370
(5) 控除項目	60	△ 10	7	70	53
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	—	—	—	—	—
(6) 自己資本(3) + (4) - (5)	3,884	△ 18	120	3,902	3,764
(7) リスク・アセット	31,534	296	1,813	31,238	29,721
(イ) うち信用リスク・アセット	30,022	286	1,793	29,736	28,229
(ロ) うちオペレーショナル・リスク相当額/8%	1,512	10	21	1,502	1,491

【連結】

(億円)

	24年9月末 [速報値]			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.89%	△ 0.17%	△ 0.33%	13.06%	13.22%
(2) T i e r 1 比率	10.12%	0.06%	△ 0.25%	10.06%	10.37%
(3) T i e r 1	3,229	55	104	3,174	3,125
(4) T i e r 2	932	△ 76	28	1,008	904
(イ) うち自己資本に計上されたその他有価証券評価差額	404	△ 75	30	479	374
(ロ) うち自己資本に計上された土地の再評価差額	155	△ 2	△ 2	157	157
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	370	—	—	370	370
(5) 控除項目	49	△ 11	4	60	45
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	—	—	—	—	—
(6) 自己資本(3) + (4) - (5)	4,111	△ 11	127	4,122	3,984
(7) リスク・アセット	31,885	339	1,751	31,546	30,134
(イ) うち信用リスク・アセット	30,296	328	1,732	29,968	28,564
(ロ) うちオペレーショナル・リスク相当額/8%	1,589	11	19	1,578	1,570

(注) リスク・アセットの算出方法

- ・信用リスク・アセット…基礎的内部格付手法
- ・オペレーショナル・リスク相当額…粗利益配分手法

7. 固定資産の減損会計

(1) 資産のグルーピングの方法

当行	管理会計上の最小区分である営業店を一単位としてグルーピング (連携して営業を行っている営業店グループは当該グループを一単位とする)
連結子会社	連結子会社各社を一単位としてグルーピング

(2) 減損損失額

【連結】

(百万円)

区 分	主な用途	種 類	24年中間期減損損失額
稼動資産	営業店舗等 5か所	土地及び建物	686
遊休資産等	遊休資産 2か所	土地	37
合 計			723

8. ROE

【単体】

(%)

ROE	24年中間期	23年中間期比	23年中間期
コア業務純益ベース	9.17	△ 1.13	10.30
業務純益ベース	9.31	△ 4.06	13.37
中間純利益ベース	3.18	△ 2.73	5.91

Ⅱ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・**後**）
未収利息不計上基準（自己査定^①の債務者区分による）

【単体】

(百万円)

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	6,501	1,920	763	4,581	5,738
	延滞債権額	55,532	△ 1,753	△ 9,047	57,285	64,579
	3ヵ月以上延滞債権額	2,214	△ 366	△ 1,367	2,580	3,581
	貸出条件緩和債権額	13,309	△ 2,408	495	15,717	12,814
	合 計	77,558	△ 2,607	△ 9,156	80,165	86,714
貸出金残高（未残）		3,600,872	41,817	113,280	3,559,055	3,487,592
貸出金残高比	破綻先債権額	0.18	0.06	0.02	0.12	0.16
	延滞債権額	1.54	△ 0.06	△ 0.31	1.60	1.85
	3ヵ月以上延滞債権額	0.06	△ 0.01	△ 0.04	0.07	0.10
	貸出条件緩和債権額	0.36	△ 0.08	—	0.44	0.36
	合 計	2.15	△ 0.10	△ 0.33	2.25	2.48

【連結】

(百万円)

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	6,812	1,844	833	4,968	5,979
	延滞債権額	58,009	△ 1,523	△ 8,907	59,532	66,916
	3ヵ月以上延滞債権額	2,214	△ 366	△ 1,367	2,580	3,581
	貸出条件緩和債権額	13,309	△ 2,408	495	15,717	12,814
	合 計	80,345	△ 2,454	△ 8,947	82,799	89,292
貸出金残高（未残）		3,588,874	39,843	110,531	3,549,031	3,478,343
貸出金残高比	破綻先債権額	0.18	0.04	0.01	0.14	0.17
	延滞債権額	1.61	△ 0.06	△ 0.31	1.67	1.92
	3ヵ月以上延滞債権額	0.06	△ 0.01	△ 0.04	0.07	0.10
	貸出条件緩和債権額	0.37	△ 0.07	0.01	0.44	0.36
	合 計	2.23	△ 0.10	△ 0.33	2.33	2.56

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金		26,522	718	△ 4,645	25,804	31,167
	一般貸倒引当金	12,758	445	1,314	12,313	11,444
	個別貸倒引当金	13,764	274	△ 5,958	13,490	19,722
	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連結】

(百万円)

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸倒引当金		32,264	679	△ 3,634	31,585	35,898
	一般貸倒引当金	15,242	352	1,814	14,890	13,428
	個別貸倒引当金	17,021	326	△ 5,449	16,695	22,470
	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(百万円、%)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権額(A)	77,558	△ 2,607	△ 9,156	80,165	86,714
貸倒引当金(B)	16,494	1,105	△ 5,772	15,389	22,266
担保保証等(C)	44,398	△ 542	△ 1,225	44,940	45,623
引当率(B)／(A)	21.26	2.07	△ 4.41	19.19	25.67
引当率((B)+(C))／(A)	78.51	3.26	0.22	75.25	78.29

【連結】

(%)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
リスク管理債権に対する引当率	78.59	3.04	0.04	75.55	78.55

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
金融再生法開示債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,564	1,928	△ 113	9,636	11,677
危険債権	50,777	△ 1,744	△ 8,176	52,521	58,953
要管理債権	15,508	△ 2,769	△ 861	18,277	16,369
小 計(A)	77,849	△ 2,586	△ 9,151	80,435	87,000
正常債権	3,651,381	43,978	124,835	3,607,403	3,526,546
合 計	3,729,230	41,391	115,683	3,687,839	3,613,547

(%)

構成比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.31	0.05	△ 0.01	0.26	0.32
危険債権	1.36	△ 0.06	△ 0.27	1.42	1.63
要管理債権	0.41	△ 0.08	△ 0.04	0.49	0.45
小 計	2.08	△ 0.10	△ 0.32	2.18	2.40
正常債権	97.91	0.10	0.32	97.81	97.59

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
保全額(B)	61,185	796	△ 6,842	60,389	68,027
貸倒引当金	16,494	1,105	△ 5,772	15,389	22,266
担保保証等	44,690	△ 310	△ 1,071	45,000	45,761
保全率(B)／(A)	78.59	3.52	0.40	75.07	78.19

(%)

6. 自己査定、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 【単体】

※償却引当後

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)						金融再生法開示債権 (対象：総与信等)					リスク管理債権 (対象：貸出金)	
区分 与信残高		分類				区分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (%)	区分	貸出金 残高	
		非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類							
破綻先 65		21	43	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 115	100	15	100.0	破綻先債権	65	
実質破綻先 50		12	37	—	—					危険債権 507	264	121
破綻懸念先 507		230	155	121	—	要管理債権 (該当貸出金のみ) 155	82	(注)1 27	71.1			
要 注 意 先	要管理先 255	55	199	—	—	小計 778	446	164	78.5	貸出条件 緩和債権	133	
	要管理先 以外の 要注意先 4,360	1,033	3,327	—	—					正常債権 36,513	(注)1. 要管理債権の引当は、要管理 先に対する一般貸倒引当金 2. 自行保証付私募債については 時価で計上しております。	
	正常先 31,959	31,959	—	—	—							
合計 37,198		33,313	3,763	121	—	合計 (注)2 37,292						

(注) 要注意先債権のうち「担保・保証等のカバーがない部分」に対する一般貸倒引当金のカバー率

要注意先	5.4%
うち要管理先	24.6%
うちその他要注意先	4.3%

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,600,872	41,817	113,280	3,559,055	3,487,592
製造業	589,853	6,850	24,589	583,003	565,264
農業・林業	2,386	226	73	2,160	2,313
漁業	12,344	△ 386	449	12,730	11,895
鉱業・採石業・砂利採取業	3,443	6	100	3,437	3,343
建設業	127,949	△ 6,932	△ 7,171	134,881	135,120
電気・ガス・熱供給・水道業	88,279	7,823	16,037	80,456	72,242
情報通信業	25,035	△ 117	△ 690	25,152	25,725
運輸業・郵便業	589,834	16,573	57,496	573,261	532,338
卸売業・小売業	463,384	△ 336	△ 3,795	463,720	467,179
金融業・保険業	125,096	4,951	3,342	120,145	121,754
不動産業・物品賃貸業	339,320	1,251	△ 8,734	338,069	348,054
各種サービス業	315,091	△ 325	12,322	315,416	302,769
地方公共団体	183,745	8,323	12,076	175,422	171,669
その他	735,107	3,911	7,186	731,196	727,921

②業種別リスク管理債権

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	77,558	△ 2,607	△ 9,156	80,165	86,714
製造業	17,097	△ 1,301	△ 6	18,398	17,103
農業・林業	120	48	48	72	72
漁業	975	△ 479	390	1,454	585
鉱業・採石業・砂利採取業	86	△ 13	19	99	67
建設業	14,306	△ 219	△ 552	14,525	14,858
電気・ガス・熱供給・水道業	2	2	2	—	—
情報通信業	349	△ 99	△ 142	448	491
運輸業・郵便業	2,517	△ 547	△ 209	3,064	2,726
卸売業・小売業	20,291	1,587	4,147	18,704	16,144
金融業・保険業	277	△ 30	△ 40	307	317
不動産業・物品賃貸業	6,793	839	△ 8,671	5,954	15,464
各種サービス業	8,206	△ 1,782	△ 3,198	9,988	11,404
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	6,532	△ 614	△ 946	7,146	7,478

③個人ローン残高

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
個人ローン残高	899,674	3,910	11,453	895,764	888,221
住宅ローン残高	649,669	5,874	12,955	643,795	636,714
その他ローン残高	250,005	△ 1,964	△ 1,502	251,969	251,507

④中小企業等貸出比率

【単体】

(%)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
中小企業等貸出比率	75.09	△ 0.61	△ 0.97	75.70	76.06

⑤信用保証協会保証付貸出金残高

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
信用保証協会保証付貸出金残高	144,596	△ 4,590	△ 8,363	149,186	152,959

8. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高

【単体】

該当ありません。

②アジア向け貸出金

【単体】

該当ありません。

③中南米諸国向け貸出金

【単体】

該当ありません。

④ロシア向け貸出金

【単体】

該当ありません。

9. 預金等、貸出金の残高

【単体】

(百万円)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
預金等（末残）	5,128,065	227,767	290,212	4,900,298	4,837,853
うち個人預金	3,173,780	27,278	70,531	3,146,502	3,103,249
預金等（平残）	4,949,191	127,576	157,474	4,821,615	4,791,717
貸出金（末残）	3,600,872	41,817	113,280	3,559,055	3,487,592
貸出金（平残）	3,554,157	55,853	74,775	3,498,304	3,479,382

(注) 預金等は、預金及び譲渡性預金の合計であります。

III 業績予想

平成24年度通期

【単体】

(百万円、%)

	24年度	23年度比	増減率	23年度
経常収益	102,000	△ 9,252	△ 8.3	111,252
経常費用	77,000	△ 199	△ 0.3	77,199
経常利益	25,000	△ 9,052	△ 26.6	34,052
税引前当期純利益	24,000	△ 9,824	△ 29.0	33,824
当期純利益	15,500	△ 2,881	△ 15.7	18,381
業務純益	37,500	△ 5,157	△ 12.1	42,657
コア業務純益	35,500	△ 1,806	△ 4.8	37,306

(注) コア業務純益＝業務純益－一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

【連結】

(百万円、%)

	24年度	23年度比	増減率	23年度
経常収益	115,500	△ 8,986	△ 7.2	124,486
経常利益	26,500	△ 9,016	△ 25.4	35,516
当期純利益	15,500	△ 2,913	△ 15.8	18,413

IV 平成 24 年度中間期決算ダイジェスト

平成24年11月9日

平成24年度中間期決算ダイジェスト

伊予銀行

(注) 本資料における将来の予想は、経営環境の変化等により変動する可能性がありますので、ご注意ください。

損益状況

- コア業務純益は、貸出金及び有価証券の利回り低下による資金利益の減少等により減少しました。
- 経常利益、中間純利益ともに、信用コストの増加及び有価証券関係損益の減少等により減益となりました。

平成24年度中間決算(単体)

(単位:百万円)

	平成24年度 中間期			平成23年度 中間期
	前年同期比	増減率		
コア業務粗利益(注1)	42,200	- 656	- 1.5%	42,856
資金利益	39,187	- 303		39,490
役務取引等利益	2,599	- 35		2,634
うち預り資産収益	1,109	- 257		1,366
その他業務利益(除:国債等債券関係損益)	413	- 319		732
経費(△)	24,236	+ 109	+ 0.5%	24,127
人件費	13,310	+ 85		13,225
物件費	9,634	+ 161		9,473
税金	1,291	- 138		1,429
コア業務純益(注2)	17,964	- 764	- 4.1%	18,728
信用コスト(△)①+②-③	4,622	+ 4,185		437
一般貸倒引当金繰入額①	445	+ 4,526		- 4,081
不良債権処理額②	5,210	- 232		5,442
償却債権取立益③	1,033	+ 110		923
有価証券関係損益	- 3,243	- 3,042		- 201
国債等債券関係損益	731	- 772		1,503
株式等関係損益	- 3,974	- 2,270		- 1,704
その他の臨時損益	216	+ 413		- 197
経常利益	10,315	- 7,578	- 42.4%	17,893
特別損益	- 670	- 444		- 226
税引前中間純利益	9,644	- 8,023		17,667
中間純利益	6,238	- 4,522	- 42.0%	10,760
経常収益	52,898	- 1,415	- 2.6%	54,313
業務純益	18,250	- 6,064	- 24.9%	24,314

(注1)コア業務粗利益…国債等債券関係損益を除く「業務粗利益」

(注2)コア業務純益…コア業務粗利益 - 経費

主な増減要因等(前年同期比)

コア業務粗利益…前年同期比△656百万円

- 貸出金及び有価証券の利回り低下による資金利益の減少
- 外国為替売買損益の減少によるその他業務利益の減少

経費…前年同期比+109百万円

コア業務粗利益の減少及び経費の増加によりコア業務純益減少
前年同期比△764百万円

信用コスト…前年同期比+4,185百万円

- 前年同期に、貸倒実績率の低下により一般貸倒引当金が大幅な戻し入れとなり信用コストが437百万円と低水準にとどまったのに対し、当中間期は、そうした一時的要因が剥落し信用コストが4,622百万円と増加

有価証券関係損益…前年同期比△3,042百万円

国債等債券関係損益(前年同期比△772百万円)

- 債券売却益の減少により国債等債券関係損益減少
- 株式等関係損益(前年同期比△2,270百万円)

- 株式等償却の増加により株式等関係損益減少

コア業務純益の減少に加え、信用コストの増加・有価証券関係損益の減少等により経常利益は減益
前年同期比△7,578百万円

特別損益…前年同期比△444百万円

- 固定資産減損の増加

以上の結果、中間純利益は減益 前年同期比△4,522百万円

預貸金・預り資産の状況

- 「預金等+預り資産」の残高は順調に増加しており、前年同月末比3,003億円増加の5兆5,389億円となりました。
- 貸出金残高は、前年同月末比1,133億円増加し3兆6,008億円となりました。

預貸金・預り資産残高推移(単体)

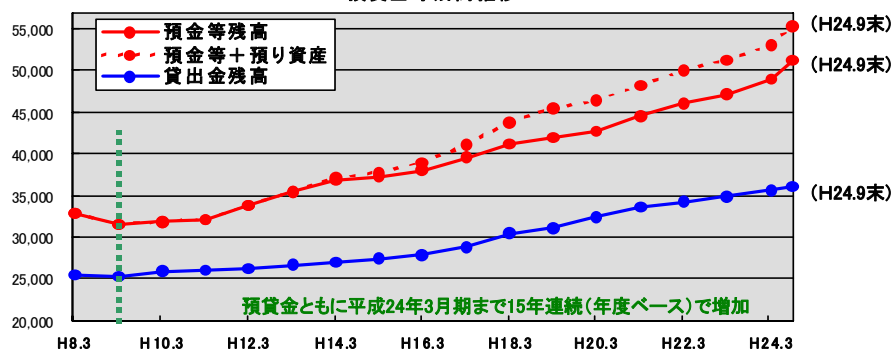
(単位:億円)

	22年3月末	23年3月末	24年3月末		24年9月末	前年同月末比	増加率
			23年9月末	24年3月末			
預金等残高	46,088	47,109	48,378	49,002	51,280	+ 2,902	+ 6.0%
うち個人預金	30,243	30,768	31,032	31,465	31,737	+ 705	+ 2.3%
預り資産残高(注)	3,982	4,110	4,007	4,128	4,108	+ 101	+ 2.5%
預金等+預り資産残高	50,070	51,219	52,386	53,131	55,389	+ 3,003	+ 5.7%
貸出金残高	34,221	34,878	34,875	35,590	36,008	+ 1,133	+ 3.2%
うち中小企業等	26,675	26,778	26,529	26,944	27,039	+ 510	+ 1.9%
中小企業向け貸出金	17,804	17,883	17,647	17,986	18,043	+ 396	+ 2.2%
個人向け貸出金	8,871	8,895	8,882	8,957	8,996	+ 114	+ 1.3%
うち住宅ローン	6,374	6,400	6,367	6,437	6,496	+ 129	+ 2.0%

(注) 預り資産残高・・・国債、投資信託、保険の各残高の合計。23年3月末より金融商品仲介による残高を含む。

(億円)

預貸金等残高推移



開示不良債権の状況

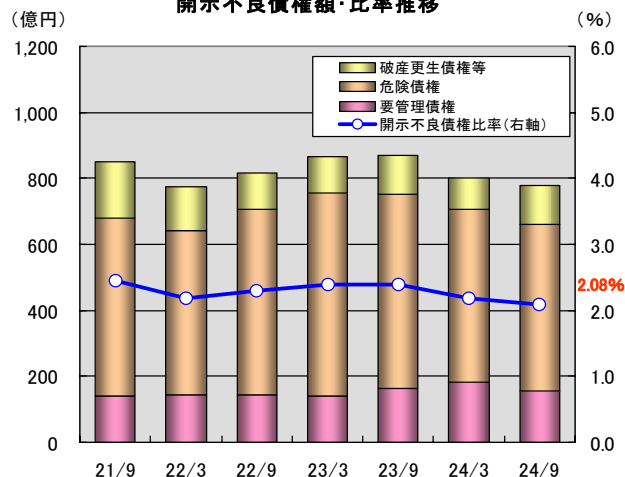
- 金融再生法開示基準による不良債権比率は2.08%となり、引き続き低水準を維持しております。

金融再生法開示基準による不良債権

(単位:億円)

	23年 9月末	24年 3月末	24年 9月末	24年3月 末比	23年9月 末比
破産更生債権及び これらに準ずる債権	116	96	115	▲ 19	▲ 1
危険債権	589	525	507	▲ 18	▲ 82
要管理債権	163	182	155	▲ 27	▲ 8
開示不良債権合計	870	804	778	▲ 26	▲ 92
正常債権	35,265	36,074	36,513	439	1,248
合 計	36,135	36,878	37,292	414	1,157
開示不良債権比率	2.40%	2.18%	2.08%	▲ 0.10p	▲ 0.32p

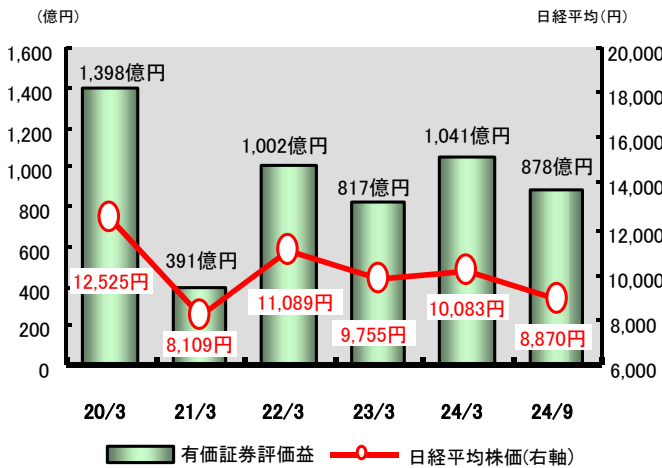
開示不良債権額・比率推移



有価証券評価益及び自己資本比率

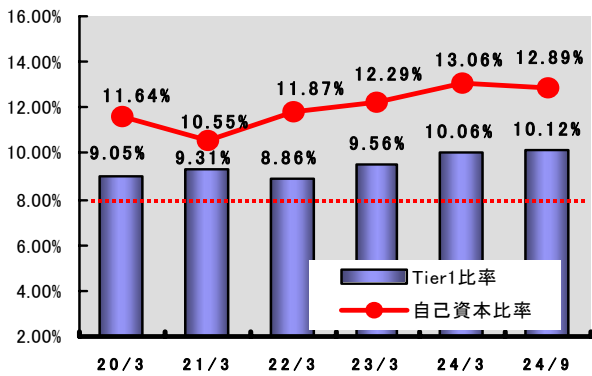
- 有価証券評価益は、株価の低下により24年3月末比163億円減少し878億円となっております。
- 連結自己資本比率（国際統一基準）は12.89%、Tier 1 比率は10.12%となりました。今後の厳しい環境の変化に十分耐えられる健全性を確保しております。

有価証券評価益(単体)の推移



(注) 金銭の信託に係る評価損益を除く

自己資本比率(連結)の推移

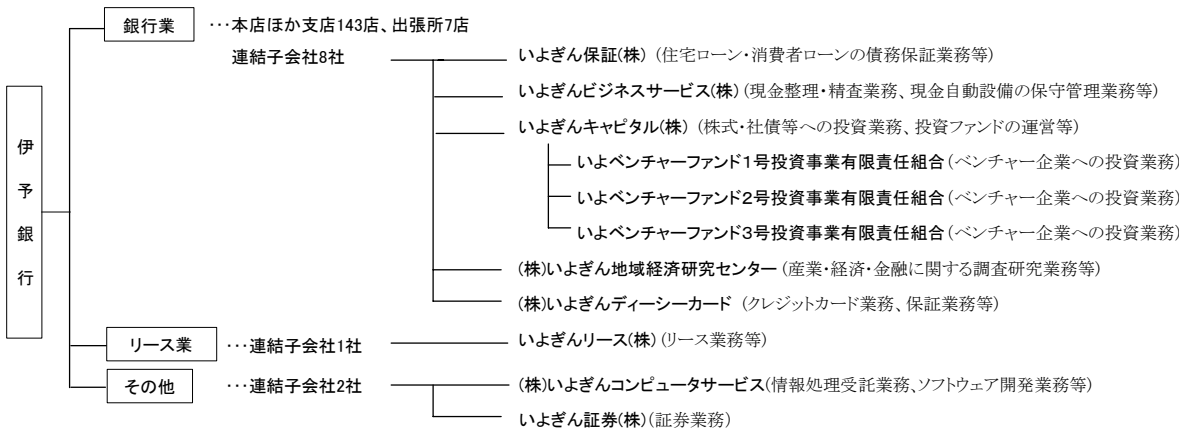


連結決算状況

(単位: 百万円)

【連結】	24年度	前年同期比	23年度	連単差(注)
	中間期		中間期	
経常収益	59,606	- 2.5%	61,138	6,708
経常利益	11,689	- 39.1%	19,198	1,374
中間純利益	6,317	- 42.0%	10,891	79

(注) 連結と単体の差です。



24年度(年間) 業績予想

- 24年度年間の経常利益は250億円(前年度比△90億円)、当期純利益は155億円(前年度比△28億円)を予想しております。
- 1株当たりの配当金額を9円(+1円)に引き上げるとともに、期末配当で創業135周年記念配当(1株当たり1円)を予定しており、年間配当は10円(うち中間配当4.5円)となる予定です。

(単位:百万円)

【単体】	24年度予想			23年度実績
		増減	増減率	
コア業務粗利益	82,800	- 1,931	- 2.3%	84,731
うち資金利益	76,800	- 1,509	- 1.9%	78,309
うち役務等利益	5,100	+ 47	+ 0.9%	5,053
経費(△)	47,300	- 124	- 0.3%	47,424
コア業務純益	35,500	- 1,806	- 4.8%	37,306
信用コスト(△)	8,400	+ 4,311	+ 105.4%	4,089
経常利益	25,000	- 9,052	- 26.6%	34,052
当期純利益	15,500	- 2,881	- 15.7%	18,381
経常収益	102,000	- 9,252	- 8.3%	111,252

【連結】	24年度予想			23年度実績
		増減	増減率	
経常利益	26,500	- 9,016	- 25.4%	35,516
当期純利益	15,500	- 2,913	- 15.8%	18,413
経常収益	115,500	- 8,986	- 7.2%	124,486

1株当たり配当金	10円	1円	+ 11.1%	9円
----------	-----	----	---------	----

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後の経営環境の変化等の様々な要因によって変動する可能性があります。